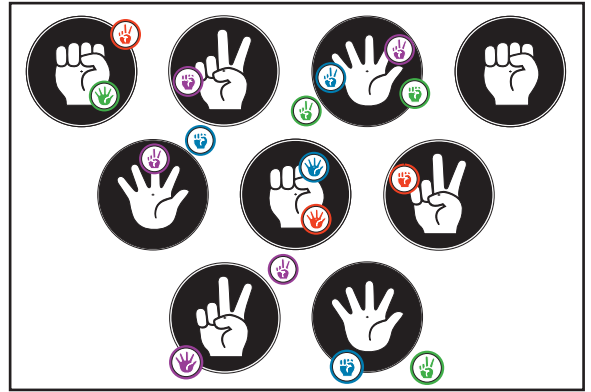


じゃんけんペタンコ 遊び方詳細

グー、チョキ、パーが描かれた、どらやき状のペタンコを、同じくグー、チョキ、パーが描かれた円盤状の的の上に投げ、勝つところに入れば得点、負ければ減点となると遊びで、4チームでやります。

1. 準備

- 1) 円盤状の的を右図のように並べます。
(的盤の間隔はペタンコの径よりやや離す)
- 2) ペタンコを投げる踏切り盤を手前の的より3mくらい前に設定します。(ハンディをつけても良い)
- 3) 4チームに分かれ、じゃんけんで各チームのペタンコの色を決め、ペタンコを分配します。
(ペタンコは4色、各絵柄3個ずつ、各色9個)
- 4) スコア・ボードを目につきやすい所へ掲げます。
(点数をつける人の首に掛けるなど)



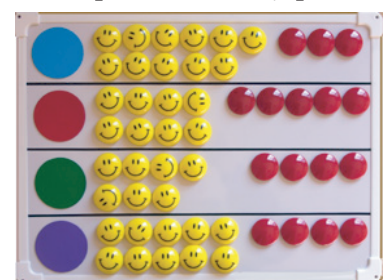
2. ルール

- 1) 自分の手に持っている絵柄のペタンコが、的盤の絵柄より勝つところへ投げれば得点となり、負けるところへ投げたら減点となります。
- 2) 得点(減点)は手前から1倍、2倍、3倍です。
- 3) ペタンコが、的盤のどこかに引っかかっていたら、入ったこととし、どこにも入らなかった場合は0点です。
アイコンのところへ入った場合は投げ直します。
- 4) 投げたペタンコは、アイコンのもの以外は回収せず、後から投げるものが、先のを弾き飛ばしてのから出したり入れても結構です。
(出・入りがあれば、その度に、点数を変動させます)

[一番遠い処の得点例]



[スコアボード]



得点 減点
(マグネット 総数52)

3. 遊び方 (右のようなスコアボードを使う場合のやり方)

- 1) スコア・ボードの色の順に、青チームの1人が1つ投げたら、次の赤チームの1人が代わって1つ投げるといった方法で次々に投げます。
- 2) 点数が入るたびに、得点の場合は黄色のスマイルマーク、減点の場合は赤色のマグネットを、スコアボードに貼りつけていき、得点状況が判るようにします。(出入りがあれば、得点が変わります)
- 3) 全部のペタンコを投げ終わったら、最後に勝ち順を明らかにします。
(スマイルマークのマグネットの数から、赤色の数を引いたものがチームの最終得点です)

4. 遊びの効果として、ねらったこと

- 1) 輪投げ等のように的に直感的に投げれば良いと言うのではなく、自分の手に持っているペタンコの絵柄が何であり、どの絵柄に勝てるか、一呼吸おいて理屈で判断し(左脳)、どの的盤に投げたら勝てるか、高得点を取れるか、その周辺に投げると負けてしまう円盤は無いかといったことを確かめ投げることにより、左・右脳を使うと共に、注意分配力を高め前頭葉を刺激します。
- 2) ペタンコが入ったとき、入らなかったときの感覚をつかみ、投げ方を工夫することで、前頭葉を刺激します。

[以上]